



会報

日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

発行・編集 2024年秋号

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

公益財団法人 日本太鼓財団 代表理事 佐々城 清

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL : <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email : info@nippon-taiko.or.jp

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭 「清流の国ぎふ」文化祭2024「太鼓の祭典」

10月20日(日)に不二羽島文化センター 大ホール(岐阜県羽島市)にて第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭「清流の国ぎふ」文化祭2024「太鼓の祭典」を開催しました。開場前から列ができるなど、多くのお客さまがお越しになり、太鼓の祭典に対する期待が伺えました。オープニングは、日本太鼓財団岐阜県支部合同チームによる演奏で盛大な幕開けとなりました。開会式では主催者を代表して羽島市 松井 聡 市長、日本太鼓財団 長谷川 義 会長、岐阜県支部 和田 正人 支部長が挨拶しました。

地元岐阜県からの8団体を含む17都府県及び台湾から31団体が出演し、各地の特色ある演奏が披露され、団体ごとにお客さまから大きな拍手が湧きました。フィナーレは出演団体の代表者が舞台に集まり、長谷川会長の音頭でお客さま全員と恒例の三本締めを行い、幕を閉じました。

およそ1,750名のお客さまにご来場賜り、「素晴らしかった！ありがとう！」「エネルギッシュな演奏を見て元気が出た」との嬉しい感想が寄せられました。

ご来場いただきました皆さま並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。



(入場待機列)



(岐阜県支部和田支部長ご挨拶)



(日本太鼓財団岐阜県支部合同チーム・岐阜)



(清須市清洲伝統芸能保存会・愛知)



(天保宮下太鼓・岐阜)



(野州藤一番太鼓・栃木)



(ファミリーユニット童鼓・岐阜)



(中日本太鼓連合・長野)



(岐阜勇爽太鼓・岐阜)



(上石津もんでこ太鼓保存会「弾」・岐阜)



(台湾太鼓協会-柏齡太鼓團・台湾)



(美濃の国羽島太鼓・岐阜)



(志賀疾風太鼓保存会・石川)



(フィナーレ)

＜出演団体一覧＞ 出演順32団体 ☆は初出演

1. 日本太鼓財団岐阜県支部合同チーム (岐阜)
- ☆ 2. 清須市清洲伝統芸能保存会 (愛知)
3. 朝霞太鼓 (石川)
- ☆ 4. 天保宮下太鼓 (岐阜)
5. 海東流神楽太鼓 (愛知)
- ☆ 6. 野州轟一番太鼓 (栃木)
7. 近鉄百貨店諏訪太鼓 (三重)
- ☆ 8. ファミリーユニット童鼓 (岐阜)
- ☆ 9. 保倉川太鼓 (新潟)
- ☆ 10. 広島庚午太鼓団 (広島)
11. 華音 (神奈川)
12. 鼓國雷響JAPAN (岐阜)
13. 山梨県立笛吹高等学校すいれき太鼓部 (山梨)
14. 福岡大学和太鼓部(鼓舞猿) (福岡)
- ☆ 15. 中日本太鼓連合 (長野)
16. 天邪鬼流 和太鼓 麗彩 (岐阜)

- ☆ 17. 東京都立篠崎高等学校 和太鼓部【和桜乱舞】 (東京)
18. 大治太鼓保存会 (愛知)
19. DRUM 輪 (和歌山)
- ☆ 20. 岐阜勇爽太鼓 (岐阜)
- ☆ 21. 向日かぐや太鼓 (京都)
- ☆ 22. 和太鼓 大地 (石川)
- ☆ 23. 奥州白河太鼓 (福島)
24. 御璃刃 (三重)
- ☆ 25. 上石津もんでこ太鼓保存会「弾」 (岐阜)
- ☆ 26. 台湾太鼓協会-柏齡太鼓團 (台湾)
- ☆ 27. 美濃の国羽島太鼓 (岐阜)
- ☆ 28. 志賀疾風太鼓保存会 (石川)
29. 三代目源流 (大分)
30. 尾張新次郎太鼓保存会 (愛知)
31. 御諏訪太鼓保存会 (長野)
32. 九州 音鼓組 (長崎)

第26回日本太鼓全国障害者大会

10月6日(日)にDMG MORIやまと郡山城ホール(奈良県大和郡山市)にて第26回日本太鼓全国障害者大会を開催いたしました。

この大会は日本太鼓財団主催、社会福祉法人富岳会共催、日本太鼓財団奈良県支部主管のもと、日本財団の助成事業として実施いたしました。

日本太鼓は、障害者の療育に効用があると言われており、社会福祉法人富岳会は、45年以上前から補助セラピーや自己表現の手段として取り入れてこられました。この大会は、1998年静岡県御殿場市にて、富岳会主催「第1回全国障害者太鼓演奏会」から始まり、「より多くの団体に出演の機会を」との声を受け、翌1999年から当財団との共催で実施しております。

日本太鼓に積極的に取り組んでいる知的・聴覚・視覚・身体等様々な障害を持つ23団体(12都府県+台湾)が一堂に会し、日頃の練習の成果を力いっぱい披露しました。

各団体の演奏の合間には、出場者が太鼓との関わりについて体験発表を行い、お客さまからはひたむきな演奏と体験発表に惜しめない拍手が贈られました。

ご来場いただきました皆さま並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。

＜出場団体一覧＞ 出場順23団体 ☆は初出場

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. 富岳太鼓 竜神組(静岡) | 13. 神戸なかよし太鼓(兵庫) |
| ☆ 2. 和太鼓 燈舞(大阪) | 14. 豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」(大阪) |
| 3. 南陽園太鼓倶楽部 ふれあい和太鼓(石川) | 15. 縄樂座(千葉) |
| 4. 播州ろう龍姫太鼓集団 鼓鼓呂(兵庫) | 16. ラーフ太鼓 楽鼓舞(兵庫) |
| 5. 甲斐乃和太鼓 心響会(山梨) | 17. 伊豆医療福祉センターどんつく・やわら太鼓(静岡) |
| 6. 石川県立明和特別支援学校 龍剣太鼓OB会(石川) | ☆ 18. きのかわ支援学校高等部和太鼓部(和歌山) |
| 7. 金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム(静岡) | 19. 徳島県立国府支援学校 和太鼓部(徳島) |
| 8. DRUM 輪(和歌山) | 20. ファミリーユニット童鼓(岐阜) |
| 9. 鼓友 夢光組(富山) | 21. 金谷大井川川越し太鼓 |
| 10. 社会福祉法人 同朋福祉会 同朋太鼓(山口) | 浜松チャレンジチーム(静岡) |
| ☆ 11. 中華民國身心障礙者休閒運動推廣協會 | ☆ 22. 特定非営利活動法人 Root's和歌山(和歌山) |
| 輪轉太鼓團(台湾) | 23. 恵那のまつり太鼓(岐阜) |
| 12. 和太鼓 岩淵組(東京) | |

* 初出場団体に当日発表いただいた体験発表文をご紹介します。

和太鼓 燈舞(大阪)

和太鼓 燈舞です。燈舞は、障害福祉サービス施設で行われている療育プログラムより誕生した和太鼓チームです。

僕たちが和太鼓に出会ったのはその障害福祉サービス施設に通い始めてからです。最初は叩き方さえわかりませんでした。しかし、日々の練習や先生の指導のおかげで徐々に叩けるようになってきました。そうした日々の練習をしていくなかで和太鼓の演舞を発表する機会をいただきました。それまでは、明確な目標はなく練習に取り組んでいましたが発表の場をいただくことで、より一層練習に励むことができました。チームの皆にはそれぞれの特性や課題があるため、最初は音も取り組む姿勢もそれぞれでしたが、練習を重ねるごとに、チームが芽生え、パートが育ち、ひとりひとりの力強い音が鼓動するようになり、それぞれの一生懸命が響くようになりました。

チームとして発表する機会をいただくことで、和太鼓に対する向き合い方や熱量も変わりました。

そして、この「日本太鼓全国障害者大会」に出場できることをとてもうれしく思います。この日のために、一生懸命練習してきました。よろしくお願いします。



ちゅう か みんこくしんしんしょうがいしゃきゅうかんとんどうすいこうきょうかいりんてんたい こ だん
中華民國身心障礙者休閒運動推廣協會輪轉太鼓團（台湾）

皆様こんにちは！私たちは台湾から参りました輪轉太鼓團です。

輪轉太鼓團は、身体障害者や車椅子使用者の方のリハビリを目的として、2014年に設立されました。2019年より「中華民國身心障礙者休閒運動推廣協會」の募金支援を受けながら活動しております。台湾太鼓協会に所属する泰山太鼓団の先生や鄭団長の指導を受け、現在、20名のメンバーが活動しており、様々なイベントにて太鼓演奏を披露しております。

この度、輪轉太鼓團設立10年の節目に、日本太鼓全国障害者大会に参加できる事を大変嬉しく思います。また、たくさんの方々にお世話になり、演奏が実現できますことに感謝申し上げます。日本と台湾の友好につながれば幸いです。

演奏の曲目「翻転人生」には、身体障害があっても前向きに素敵な人生を送っていこうという思いが込められています。



きのかわ支援学校高等部和太鼓部（和歌山）

こんにちは。和歌山県から来ました、きのかわ支援学校高等部和太鼓部です。

今年初めて障害者大会に出場できることになりました。卒業生チームのDRUM輪が、昨年東京での大会に出場したのをうらやましく思っていたので、今日はとても嬉しいです。私たちのクラブは、結成されてから今年で29年目になります。昨年度は、初めて県大会で2位を勝ち取り、来月行われる近畿大会に出場できることになりました。顧問の先生が「まだまだできる」「まだまだ上手くなれる」とハッパをかけてくれるので、私たちも一生懸命練習しています。練習は、しんどい時もあるけど、みんなと一緒に汗を流しながら一つのことに打ち込むのは、とてもやりがいがあって楽しいです。みんなで励ましあったり、悩みを相談したり、部活動以外の時間でも、一緒に過ごすのがとても楽しい大切な仲間です。今日演奏する曲は、3つのパートに分かれています。リズムを揃えるのが難しく、うまくいかない時もありましたが、練習を工夫しながら頑張ってきました。

今日は、とても緊張していますが、これまでの練習の成果と、私たちの和太鼓にかける思いが伝わる演奏ができるよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



特定非営利活動法人 Root's和歌山（和歌山）

太鼓を始めてから約1年ぐらいになります。

一生懸命練習してるつもりでしたが半年を過ぎても中々曲を覚える事が出来ず何となくダラダラ楽しんでいるところがありました。イベントに出演するのをきっかけに人前に入る緊張を感じ、曲を覚えないといけないと焦りました。イベントでは他の団体の演奏を見て刺激され「あんな風にいつかは叩いてみたいなァ～」と日々の練習にも力が入るようになりました。これからは難しい曲にもチャレンジしたいし、太鼓フェスティバルや、他の団体の方々と交流して刺激をいただき、もっともっと心に残るような太鼓を叩けるよう努力していきたいです。

まだまだ未熟者ですがよろしくお願いします。



第9回大学太鼓フェスティバル 8月28日(水) 東京都江戸川区「タワーホール船堀」

大学太鼓連盟主催、日本太鼓財団協賛により開催されました。

主催者を代表して大学太鼓連盟 六本木 夕輝 代表の挨拶の後、演奏が始まりました。関東圏及び愛知県、兵庫県の6都県から14団体が演奏を披露しました。フィナーレには、各大学による合同演奏「族」が演奏され、その迫力にお客さまから大きな拍手が贈られました。どの大学チームも個性が感じられ、お客さまからは「大学生の滄刺とした若さあふれる演奏に元気をもらった」との嬉しい声をいただきました。

ご来場いただきました皆さま並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。



(合同演奏)



(出演者集合写真)

第8回浅草太鼓祭 11月3日(日・祝) 東京都台東区「隅田公園山谷堀広場」

浅草太鼓祭実行委員会及び日本太鼓財団東京都支部主催、日本太鼓財団協賛により開催されました。

始めに日本太鼓財団東京都支部合同チームが息の合った演奏を披露しました。開会式では主催者を代表して浅草太鼓祭実行委員会 吉原 達雄 実行委員長が挨拶、一般社団法人 浅草観光連盟 富士 滋美 会長、株式会社宮本卯之助商店 宮本 卯之助 取締役会長が祝辞を述べました。続いて地元浅草からの2団体を含む8都県23団体が出演し、各団体が特色ある演奏を披露され、団体ごとにお客さまから大きな拍手が贈られました。

ご来場いただきました皆さま並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。



(日本太鼓財団東京都支部合同チーム)



(フィナーレ)

令和6年能登半島地震被災地支援のご寄付について

前回の会報105号から10月末までの寄付者・団体をお知らせします。心温まるご支援を誠にありがとうございました。支援報告等、詳細につきましては右記QRコードからご覧ください。

- ・岩手県太鼓連盟
- ・岩手県立大船渡東高等学校
- ・日本太鼓財団兵庫県支部一同
- ・日本太鼓財団香川県支部一同
- ・西岡 知則様
- ・第26回日本太鼓全国障害者大会来場者募金
- ・「清流のぎふ」国民文化祭2024「太鼓の祭典」来場者募金



第18回ブラジル太鼓ジュニアコンクール&フェスティバル 7月28日(日) ブラジル サンパウロ州

ブラジル太鼓協会主催、日本太鼓財団協賛により開催されました。

32団体が参加し、ジュニア(18歳以下)、マスター(40歳以上)、ミリン(12歳未満)、自由部門、大太鼓部門に分かれて競い合いました。6名の審査委員のうち、日本太鼓財団の公認指導員である田中 マルコス 輝男氏(3級公認指導員)、堀江 ラファエル 一郎 氏(3級公認指導員)、小西 パウロ 英樹 氏(3級公認指導員)が審査委員を務めました。

ジュニア部門ではカスカベル前進太鼓(カスカベル市)が初優勝を果たし、来年3月に大分県大分市で開催するジュニアコンクールに出場することが決定しました。

ジュニア部門上位の結果は次の通りです。

優 勝 カスカベル前進太鼓(カスカベル市)

準優勝 クリチーバ若葉太鼓(クリチーバ市)

第3位 ドラセナ清心太鼓(ドラセナ市)



(開会式の様子)



(ジュニア部門優勝:カスカベル前進太鼓)

第15回台湾太鼓ジュニアコンクール&第17回台湾太鼓フェスティバル 10月13日(日) 台湾 苗栗縣

台湾太鼓協会主催、日本太鼓財団協賛により開催されました。

コンクールには12団体が出場し、昨年の全九州日本太鼓ジュニアコンクールで優勝した太鼓研修センター「響」(宮崎)と前回台湾大会優勝の柏齡太鼓團(台北市)が特別演奏を披露しました。またフェスティバルには10団体が出演しました。

審査の結果、「葫蘆墩 Smile 太鼓團」が6度目の優勝を果たし、来年3月に大分県大分市で開催するジュニアコンクールに出場することが決定しました。

上位の結果は次の通りです。

優 勝 葫蘆墩 Smile 太鼓團(台中市)

準優勝 東山太鼓團(台北市)

第3位 山佳彪太鼓團(苗栗縣)

日本太鼓財団賞 樂波太鼓(台北市)



(開会式の様子)



(優勝:葫蘆墩 Smile 太鼓團)

第96回日本太鼓支部講習会（北海道道西）

9月28・29日（土日）北海道岩見沢市「幌向総合コミュニティーセンターほっとかん」

支部講習会が北海道道西支部主催にて開催され、地元北海道を中心に18名が参加しました。開会式では日本太鼓財団北海道連合会 太田 義高 会長、北海道道西支部 秦野 智徳 支部長から歓迎と励ましの挨拶があり、講習会が始まりました。厳しい残暑にも負けず、受講生は2日間熱心に受講していました。

○総合指導・4級基本講座 松枝 明美

総合指導・5級基本講座 古屋 邦夫

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

4級検定 8名受検 8名合格・認定

5級検定 10名受検 10名合格・認定



(5級基本講座)

東京・虎ノ門一丁目琴平町の夏祭り

8月4日（金）当財団ビルの町内会である「虎ノ門一丁目琴平町会」の夏祭りが開催され、邦楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア（東京）と、日本財団関連団体関係者等で構成された和太鼓水心会（東京）が演奏を披露しました。オフィスビル街での夏祭りの太鼓演奏に、通りがかった人々も足を止め、夏の暑さを一時忘れ楽しんでおられました。



(和太鼓水心会)



(邦楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア)

事務局だより

第72回日本太鼓全国講習会（鹿児島）

期 日：2025年2月22・23日（土日）

会 場：調整中

主 催：公益財団法人 日本太鼓財団

総合指導：松枝 明美（技術委員会委員長）

基本講座並びに専門講座については調整中です。

*詳細は次号の会報に掲載いたします。

<お問合せ>

日本太鼓財団鹿児島県支部 事務局長 園屋 祥大

Tel. 090-1169-6809

第97回日本太鼓支部講習会（福岡）

期 日：2025年2月1・2日（土日）

会 場：糸田アリーナ

〒822-1307 福岡県田川郡糸田町 3778 番地1 Tel. 0947-26-9006

主 催：日本太鼓財団福岡県支部

総合指導：松枝 明美（技術委員会委員長）

*詳細は決まり次第当財団公式サイトに掲載いたします。

<お問合せ・申込先>

日本太鼓財団福岡県支部 事務局長 田中 茂雄

〒819-1623 福岡県糸島市二丈石崎 83-1

Tel. 090-2395-2394

「大阪・関西万博1,000人太鼓 合同演奏」に関して

2025年7月13日（日）に実施予定の表題企画につき、本年9月～10月に参加者を募集した結果、現時点で全国31支部・1団体（台湾）から、1,400名を超える奏者に参加表明をいただきました。お申し込みをありがとうございます。想定以上の反響に、本番に向けて様々な調整（太鼓の種類、太鼓1基に対する打ち手の人数や、持ち込み等）をお願いすることになりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

1,000名を超える奏者がタイミングや強弱を合わせて演奏する困難さは想像に難くない一方で、本番前に全奏者が揃った状態で練習できるのは、当日リハーサル時のみと想定しています。より効果的・効率的な事前練習が実施できるよう、当財団でも様々なサポートをいたたく存じます。

○支部毎・合同練習に係る会場使用料の補助

練習会1回に対し、上限15万円（原則）を補助します。申請は支部からとなります。参加申し込みの案内時（9月30日付発出メール）に、支部長・事務局長に申請要項を送付しています。不明点はお問合せください。

○見本・教材動画の提供

既にご案内している譜面や全体のデモ演奏動画に加え、パートごとに留意点や演奏のコツをまとめた教材動画を制作・公開します。

本年12月中旬までには当財団ウェブサイト内に掲載予定です。QRコードからアクセスを→



※その他、合同練習（支部・ブロック単位）への講師派遣等を予定しています。

2025年度太鼓エイド交付事業申請受付について

2025年度太鼓エイド事業申請受付は、次の通りです。詳細は当財団公式サイトをご覧ください。

対象期間：2025年4月より2026年3月までの間に実施する事業

申請締切：12月13日（金） 助成金額：1事業あたり上限30万円（予定）

* 14日以降に到着した申請については審議対象になりませんのでご注意ください。

*詳細は、財団事務局・担当 笠原（Tel.03-6205-4377）までお問合せください。



公益財団法人 日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

